

風力發電



問題集



なぜ秋田県？

(鳥海山に計画されたフォトモンタージュ)

2018年鳥海山登拝口にソフトバンク社による風力発電計画があったが市民の猛反発で撤退。

建設理由として秋田県は風があり、風力発電に適地だそう。現在の風車は開発が進み弱い風でも十分に採算がとれる発電量がある、その事を事業者は十分に承知している、ならば・・・秋田県でなくても、洋上でなくても。ではなぜ由利本荘市？行政は、風が資源だから、クリーンエネルギーだから推進すると答える。ほんとうだろうか。皆さんと一緒に検証してみたい。

編集者 あべ十全

〒015-0831 秋田県由利本荘市北裏地 101 - 1

計画中の風車サイズ水面から200m マリーナにある風車のおよそ1,6倍

レノバ社が計画しているモノパイル工法・鉄柱を海底に打ち込む

大きな鉄錠をひっくり返して水中に建てるイメージ



土崎セリオン
展望室地上100m
およそ実寸で比較

安全なのですか？



由利本荘沖洋上気候（当方調べ秋田气象台データから）
年間で最大8mを越す波が数度、瞬間最大風速が
25mを越す日が数度、北由利断層由利本荘沖南北30km
にあり、地震空白域。竜巻発生地帯、これらに対し
事業者は法的に安全の基準を満たしているとしていますが、

建設予定のモノパイル方式では大きさから安全とは
言えないとしている専門家もいます。

世界最大級の高さ200mを越す風車の安全データは机上の
計算によるもので、事故を想定した場合、対策は洋上では
かなり困難です。確実な安全と保障は示されていません。

（本荘マリーナの風車、落雷による破損画像）

風車配置図

(図面は 75 基、秋田寄りにもう 15 基)
西目沖から岩城雪川まで 30 k m (当方作成図)



整然と並ぶか、ランダムになるか未決定
想定基数 70 基から 90 基・未決定

洋上に風車が 90 本建設されれば温暖化防止になる？



地球温暖化防止など環境にやさしいクリーンエネルギーは将来に向けて有効ですね。

それではどこに建設すればいいのでしょうか？

由利本荘市沖 1,5 k m に計画されている高さ 200m、90 本の風車の影響を考えてみました。

風車のタワーは太陽にさらされ、特に夏場は高温になってしまう、風車周辺の水温も気温も上昇する事は、**存在するだけでも温暖化**に繋がるだろうとわかります。

気温の変化は農業に、水温の変化は漁業に影響するだろうと思われます。**夏の海からの風は・・・？**

私達の生活環境や経済に直接関係してくるに違いありません。環境省からこの現象についてのデータは現在出ていません。

風力発電はクリーンエネルギーなの？



石油石炭など化石燃料などの発電所は燃料を燃やすので二酸化炭素が出ます。けれども地表専有面積は風力と比較すれば（同出力で換算）火力発電は極めて小さく自然環境に影響されずにか所で安定した出力を提供できるため、維持管理、安全確保もしやすいと言えます。

一方風力発電は風まかせの発電で不安定です、山や海を壊して建設される風力発電施設は自然におおきなダメージを与えます。

自然相手のことで多くのリスクがあり、維持するための車両、船舶、**予備電源**（発電が風任せの為に火力の予備電源が必要で絶えず化石燃料を消費している）などの排出する二酸化炭素のほうが多いと計算する統計もあります。

電気料金は安くなるの？

31年 1月分のご使用内容
(ご使用期間12月1日～1月14日 ご使用日数 34日)

ご使用量 712kWh

計器番号 059
当月指示数 12178.4
前月指示数 11466.0
差引使用量 712

供給地点特定番号: 02-0131-6949-2323-6090-0003

ご請求予定額 22,133円
クレジットカードでお支払いいただけます。
支払期日 2月14日

上記料金内訳※端数処理で一致しない場合もあります。

基本料金	1,296円00銭
電力量料金(1~120kWh)	2,188円80銭
電力量料金(121~300kWh)	4,476円60銭
電力量料金(300kWh超過分)	11,845円00銭
燃料費調整額	263円44銭
再エネ発電賦課金	2,064円
(消費税等相当額再掲)	1,639円

昨年 1月のご使用量・料金は、33日間のご使用で、876kWh、25,615円でした。

燃料費調整単価 (1kWhあたり)	1月分 37銭	2月分 56銭
再エネ発電賦課金単価 (1kWhあたり)	1月分 2円90銭	2月分 2円90銭

○印は再エネ発電賦課金です、普通の家庭の見本、消費電力に係る料金、例えば我が家の1月分22,133円に対し2,064円取られています5月から値上がります。全国で年間2兆7500億円、今年は3兆円を越します。このお金で風力発電電力を国が買い取るのです。

家も、店舗も、作業場、農機具小屋、工事現場も
再生エネルギー発電が増えれば増えるほど
電気料金は値上がりするシステムです。

海は誰のもの？



海に風車が欲しいですか？

童謡で歌われる海や真っ赤な夕日の海の景色を
建造物で変える事は問題ないのだろうかしら。
漁業者が賛同、自治体が推進、県、国も推進
だから海に風車を立てられる、のであれば・・・
海水浴やサーフィン、魚釣りや、散歩を楽しみに
している人は無視ですか？

市民への直接の説明会は開かれていません。
正しい情報を伝えるべきではないでしょうか

海は誰のものですか？

漁礁になるってほんと？



完成して数年、海中のパイルに藻や貝が付着すれば小魚が集まってきます、それでも漁礁になるには少なくとも3年か4年かかるでしょう、もともと漁礁としての設計で無い建造物ですから、漁礁は副産物的なもの、集まっても小魚が中心で市場に出回る魚はほとんど獲れないだろうと思われます。

底魚の鯛やヒラメはパイルの真下にいる可能性はあると思いますが立証されていません。

パイルの周辺は危険防止の為、立ち入り禁止（陸上と同様ならば）漁は禁止されるはずです。

ハタハタはやってくるのか？



工事期間中およそ 3~4 年間海底は掘られ続ける。風車 1 本、直径 8 m のものが 50m 地底に埋め込まれる。それが 90 本なので、合計およそ 23 万立方メートルの土砂が建設工事中に流出する事になる。

体積サイズとしては（当方の概算によると）

縦 700m × 横 700m 高さ 50m の土砂の量になる。

工事期間中海水は汚れるが産卵の藻場に影響はないのか？

（ウィキペディア）回遊魚のハタハタ、 鮭、アユ、鱒等に

とっては、水質の変化は存続に対し大きな影響を与える とある

ブリコから生まれる稚魚達は何処へ帰るのだろうか

本当に観光地になるの？



一大観光地になるというけれど、あなたはわざわざ来て風車群を見たいですか？お土産品買いますか？本当に観光客が来て商業の発展に繋がると思えますか？

事業者は地域貢献として観光地になると言ってます。

秋田バイオマス発電所に見学者が来ている事を根拠にしているみたいですが、大半は学校の生徒等で観光客では無いはずです。

由利本荘沖洋上風力発電風車群が観光地になる事は

あ・り・え・ま・ . . . ?

風車の音では病気にならない？



風車という超低音発生器機 90 本が海の上から風で一斉に低周波音を出すのです。

事業者も自治体も健康を害しても風車との因果関係が無いので、病気として認めない、したがって保障もしない。

これが答えです。

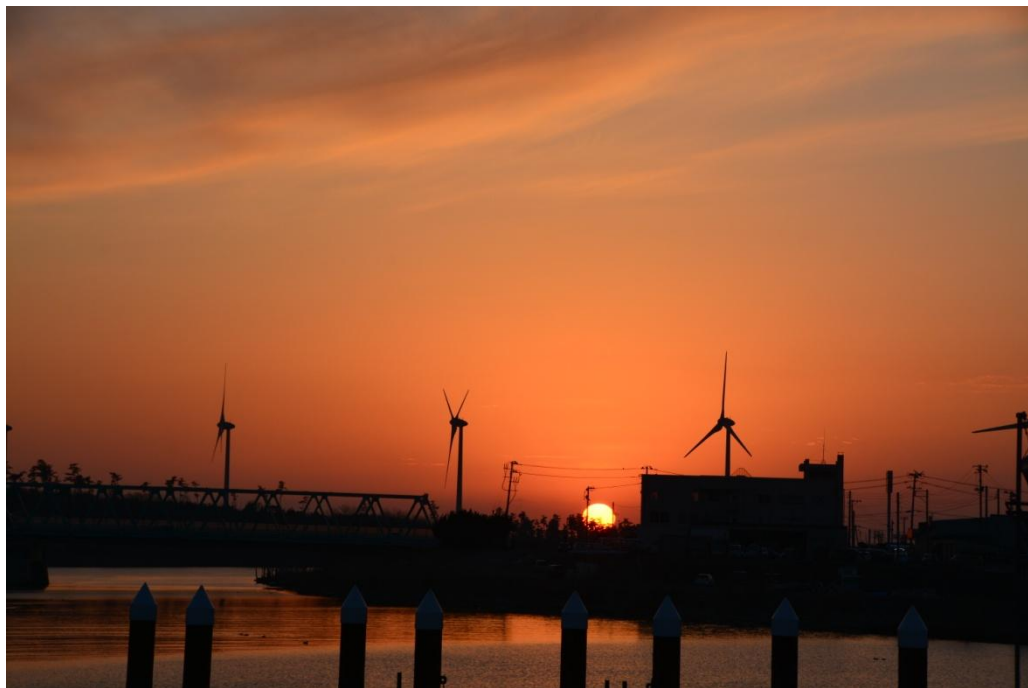
もしも、**健康被害があっても泣き寝入りです。**

体調の変化を訴えた人の聞き取り調査しました

不眠、頭痛、は加齢（高齢化）のせいで、耳鳴り、めまいは自律神経失調症などと診断され薬を処方されるが、回復のきざしはなく、転居を考えている人もいる。

こうした健康被害者の訴えは、「苦情」として対処されている

海を差し出すだけで大儲け？



売電収入の一部を使う「海の風基金」が入ってきます。

「海の風」ファンドを開設、市民1口10万円で高利回り。
企業体から「さくらファンド」環境美化の寄付金が入ってきます。
金額はまだ正式には発表されていません。

海を差し出すだけで市は大儲け？（20年間稼働で数百億らしい）
市には維持管理等の責任は無く、事業者が主に責任を取るようです
こんなうまい話、そもそもあやしくないですか。

電力消費の大きな都会の近くや、遠い洋上に作ればいいのに
電気はあまっているんだからあわてて工事しなくてもいいのに
安全と言うなら健康被害の補償責任あるはずですよ？

他県では？ 計画中を中心に一部紹介

山口県下関市「安岡洋上風力発電」市民、漁業関係者、議員、医師等の市民による建設反対で、市長も建設の見直を県に要望

青森県むつ市「陸奥湾洋上発電」むつ市長事業実施反対声明、総出力 80 万 kw 基数、出力、未公開、漁業関係者と調整中

和歌山県「西部洋上風力発電」最大 150 基、最大出力 75 万 kw

佐賀県「唐津洋上風力発電」最大出力 40 万 kw、43 基

静岡県「東伊豆町風力発電所」、町営施設、費用、売電収入等、全てのデータを公開している

長崎県西海市陸上風車計画、民家から 500m、住民反対運動

三重県津市経ヶ峰風力発電、風光明媚な県境、すでに 2 か所稼働中、これ以上いらないと地元住民反対運動

北海道宗谷岬ユーラスエナジー57 基を更新、大型化し 15 基の計画に、これまで 10 年間 10 件のバードストライク、回避できない場合は事業取りやめを検討せよと環境省。

新潟県「岩船沖洋上風力発電」22 万 Kw、44 基、沖合 2km

鮭、鱒への影響が懸念されるが自治体、協議会が地域住民との頻繁な説明会を開催

福島県「浮体式洋上風力発電」一部撤去、三菱の 7Mw 機械の不具合、修理費用、維持費がかかり商用運転困難

千葉県「千葉県銚子沖洋上風力」オリックス出資、最大出力 20 万 Kw 詳細未定、銚子市は再エネの町、風力発電風車が集中している、洋上風力発電には、調査によると住民の 60 パーセントが同意

ここに使用した画像は地図以外オリジナル写真であり、他者の著作を使用していません。データや調査資料はネットや本から引用しましたがコピーペーストではありません主観の入っている部分もありますが、説明会に参加したり、事業者から直接聞いた部分や電話で確認したり、健康被害を訴えておられる人々からの聞き取り調査などから、掲載しています。

出版 風力発電市民勉強会
協力 由利本荘テラス会
由利本荘・にかほ市風力発電を考える会